

令和7年12月

三種町 議会定例会

令和7年12月三種町議会定例会
が、12月9日から12日までの会期
で開催されました。

行政報告の要旨と審議された主
な議案等をお伝えします。

行政報告

◆令和8年度当初予算編成方針

物価高騰や災害等で、住民生活
や地域経済は大きな影響を受けて
おり、様々な事業を実施して住
民サービスの維持に努めました。

本町の財政状況は、健全な財政
状況を維持していますが、統合中
学校整備事業や広域ごみ処理施設
整備事業負担金により、令和6年
度から7年度は、合併後最大の歳
出規模となりました。また令和8
年度以降も、統合小学校の大規模
改修やインフラ施設の更新、人件
費や公債費などの上昇で、歳出の
増加が予測されます。

令和6年度決算では、普通地方
交付税が2年ぶりに増加したもの

の、町税は定額減税の影響で減少
しており、今後の動向に注視する
必要があります。

そのため、引き続き持続可能な
財政構造の確立に取り組めます。

令和8年度は改選期のため、当
初予算は骨格予算として編成しま
すが、みらい創造プランに沿った
次の5分野を、引き続き重点事業
として取り組みます。

①住民の暮らしに直結した安全・
安心対策

②人口減少克服に向けた若者の定
着・回帰対策

③子どもの育みを支える子育て・
教育環境の充実

④新しい時代に向けた産業の振興
及び雇用の推進等による地域経
済活性化対策

⑤DX・カーボンニュートラル等
GXの推進

企画政策課

◆地域おこし協力隊

11月17日、新たに地域おこし協
力隊として中宮亜希夫さんが着任
しました。

◆中央大学との包括連携協定

10月8日、中央大学と包括連携
協定を締結しました。本町の産業
や地域資源等を学びの場として受
け入れ、住民との交流や地域課題
の解決に向けて連携します。

◆町民祭

第18回町民祭は、10月17日と18

日の2日間で開催し、約3100
人の方がたが来場しました。

◆国勢調査

5年ぶりに国勢調査が実施さ
れ、93人の調査員と15人の指導員
からご協力いただきました。

◆東京みなね会

11月9日、上野精養軒で開催さ
れた総会には180人が出席し、
親睦を深めました。

◆住み続けたい街自治体ランキング

民間事業者による「住み続けたい
街自治体ランキング秋田県版」
で、本町が4年連続の1位となり
ました。

町民生活課

◆町内の交通死亡事故

9月25日と11月6日、国道7号
で計2件の死亡事故が発生し、令
和2年5月から継続していた町内
での交通死亡事故ゼロが1942
日で途切れしました。

◆令和7年度人権擁護委員法務大臣表彰

このたび近藤和雄氏が、人権擁
護活動における功績を認められ、
法務大臣表彰を受賞しました。

福祉課

◆民生児童委員一斉改選

任期満了に伴う民生児童委員の
一斉改選が行われ、12月1日に委
嘱状交付式を行いました。

今回の改選で、新任14人、再任

54人の計68人が選任されました。
3年間ご協力をお願いします。

また退任されたみなさんには、
長きにわたり地域福祉のためご尽
力いただき、心から感謝します。

農林課

◆本年産米の作柄概況

今年度からこれまでの「作況指
数」が廃止され、その年の収穫量
と直近5年間の平均値を比較して
算出する「作況単収指数」が新た
に導入されました。

令和7年産米の作況単収指数
は、県全体で「103」、県北地
域は「102」でした。

10aあたりの県平均予想収穫量
は559kg、県北地域は541kg
で、前年並みです。

◆有害鳥獣被害対策

全国各地でクマの出没や人身事
故が相次ぎ、県内では58件の人身
事故が発生しています。

11月末現在、本町でのクマの捕
獲数は55頭で、昨年の9頭から大
幅に増加、大量出没した一昨年の
65頭に迫るペースです。特に10月
以降の捕獲数は43頭で、ブナの実
などの大凶作で、餌を求めて活発
化したと考えられます。

引き続き猟友会や警察などと連
携し、人身事故防止に努めます。

◆8月から9月の豪雨災害の復旧

農地10か所、農業用施設12か
所、林道1か所が国から災害認定